

【医療現場のニーズ・現状・問題点】

慢性便秘症の予防に際して食生活をはじめとした生活習慣の改善を行うことが重要であるが、現在これらを適切かつ簡便、迅速に行う方法は確立されておらず、生活者の行動変容に繋げることも、それらの行動を医療関係者がモニタリングすることも達成できていない。

【目指す機器・システム・技術等】

- 慢性便秘予防プログラムを実装した腸活サポートスマホアプリ

【技術開発要素等】

- 慢性便秘症予防につながる生活習慣改善提案アルゴリズムの構築とアプリへの実装
- 慢性便秘症につながる腸の状態把握など、新たな腸音解析アルゴリズムの技術開発

【社会へのインパクト・ベネフィット】

- 慢性便秘症予防およびいわゆる便秘の解消による健康増進や労働生産性の向上
- スマホアプリのみで腸蠕動音など腸に関するデータを収集する事による、Co-Creation型の市民参画型研究の浸透

【受けた開発サポート内容】

- エビデンス取得に向けた臨床研究設計（RQ設定、研究デザイン、アウトカム設定など）に関する助言、サポート
- 事業化に向けたビジネスモデル検討、マネタイズプラン、財務計画など新規事業創出に向けた全般のサポート



腸活サポートアプリ「腸note」



アプリがハブとなり行動変容を促す

